

比例は日本共産党

白川勝利で 四国から野党連合政権の実現を



白川よう子



LINE 公式アカウント



24日、「四国から女性衆議院議員をおくるつどい実行委員会」(佐藤倫子委員長)がオンラインによる集いに取りくみました。白川さんと永江孝子参院議員がコロナ対策、ジェンダー平等問題などを縦横に語り合い、各界の市民が「政治に失望している人もあきらめてはいけ。白川さんは信頼できる人」、「願いはひとつ、白川さんを国会へ」とエールを送りました。香川県内 130カ所で視聴されました。—白川よう子の YouTube で視聴できます。

1月20日、四国4県の民商県連の方々と高松国税局、四国経済産業局に要請しました。

国税局では、コロナ関連の納税緩和措置、消費税の減税、複数税率・インボイス制度の廃止、コロナ禍での集団申告について要望し、意見交換しました。

経産局では、持続化給付金や家賃支援給付金の実施状況を聞き、さらなるコロナ関連の給付金や協力金の実施、国民の暮らしと業者の経営、地域経済を守るための消費税減税などを求めました。

白川よう子

オンライントーク

2021 1月31日 Sun 14:00▶16:00

生活文化センター 北待田町139-7

ジェンダー平等社会への扉をひらく!

四国から女性衆議院議員へ

オンライントークイベントが松山市でおこなわれます。

人類史上初めて「核兵器は違法」とする国際法、核兵器禁止条約が22日、発効しました。核兵器のない世界に向けた新しい時代の始まりを喜び合いたいと思います。

一方、菅政権が被爆者の方々の思いに背を向け、条約への参加を拒否していることは恥ずべきことです。唯一の戦争被爆国である日本が条約に参加すれば、大きな前向きの変化をつくり出せます。条約に署名・批准する新しい政権をつくりましょう。

阪神淡路大震災から26年の17日。娘の誕生日を祝う気持ちと犠牲者への追悼の想いが複雑に重なり合います。東日本大震災からまもなく10年。本当の復興は遠く、コロナ禍の下でいっそうの支援強化が求められています。

18日から通常国会が始まりました。何を問うてもまともに答えず、人の痛みを受け止めない政権の特徴が露わに。この間私は、コロナの影響で苦しむ飲食店、地域の開業医、女性の自殺や性暴力被害の相談機関を訪問し、懇談してきました。どこも本当に大変で、小手先の対策ではどうにもならない、まさに命懸けの活動を迫られています。

感染者も死者も増え続け、四国の各地で医療・福祉施設のクラスターが発生し、感染拡大が抑えきれない状態です。広島県では感染者が多い地域全ての住民と就業者80万人を対象に、香川県でも県内全ての高齢者施設の全職員対象に、PCR検査を行うことになりました。こうした検査を国の責任で実施させていきましょう。

よう子記
